

From: [REDACTED]

Subject: Genjo blog translation.

To: <kobutsu.malone@gmail.com>

Date: December 26, 2010 1:12:39 PM EST

1. Blame made by Genjo Marinello on the signed complaint letter to the NYT by Mr. Shimano dated as 12/01/10.  
Posted at the Tricycle blog.

ゲンジョウ・マリネロ (Genjo Marinello) の、嶋野氏による署名入りの、12月1日付けのニューヨーク・タイムス抗議文に対する、嶋野氏の行動への公の非難。トライシクル ([Tricycle Blog.](#)) に投稿される。

2. Genjo Marinello is one of Mr. Shimano's Dharma heirs and a member of the ZSS board.  
He has been defending Mr. Sihmano consistently in the past and appears as "Joe Marinello" in the NYT article.  
He is a professional psychologist and lives in Seattle, WA.  
ゲンジョウ・マリネロは、嶋野氏の法嗣の一人であり、禅スタディー・ソサイティの理事の一人。  
過去、一貫して、嶋野氏を擁護しており、ニューヨーク・タイムス記事にも、ジョー・マリネロとして登場している。  
心理カウンセラーであり、ワシントン州シアトル在住。

悲しい事ですが、栄道老師が [未だ過去を清算できず] 否定を続けている事をお知らせしなければなりません。昨日、2010年12月1日付けで、ニューヨーク・タイムスの記者に宛てられた、嶋野栄道老師の署名入りの手紙を見ました。それを読んだ時、私は、只々、衝撃を受け、混乱し、憤りを覚えました。この手紙の中で、彼は、8月21日に掲載された記事は事実に基づいていない、と述べ、更には、「私は、これらの、虚偽の申し立ての為に引退するのではない。」と言っています。私の見る限り、これは、9月7日に、栄道老師の行った、自らの公の謝罪を、反故にするものです。このニューヨーク・タイムスへの手紙は、明らかに、過去を書き換えようとする試みであり、単純明快な全面否定です。

従って、私は、栄道老師 (12月8日付けで住職から引退) と、ZSS [禅スタディー・ソサイティ] の同僚の理事達に手紙を送り、この [嶋野氏の] 否定は、[嶋野氏の] 引退に関する[年金等の]処遇に関する、現在進行中の交渉の精神に反し、それを害するものであることを述べました。更に、[嶋野氏との師弟関係が長い] 弟子から要請があった場合には、時に応じて、栄道老師に、ZSSの敷地内で独参を行う事を許す、という理事会の方針は、彼が、過去の行動と、己のもたらした [他への] 被害を真摯に認め、反省している、という理解に基づいたものである事にも言及しました。

このような現状で、私は、理事総会を開催し、[嶋野氏に関わる] 過去の諸審議を、再吟味する事を求めました。ここへの以前の投稿にも有ったように、私は、ZSSの理事会は、この組織の潜在力を発揮させ、純粋な修行と学びの場、すなわち、種智 [仏の知恵: Buddhist wisdom] の楽園、そして凛然たる正道 [Right Living] の範となすことが出来る、という確信と決意を持っています。